

# OSAKA 大阪

根っ子から

を、支えるタウン紙でありたい。

## 御堂筋新聞

御堂筋新聞が日本初のタウン紙として1970年に創刊して以来、本年10月で39年目を迎えます。御堂筋新聞の発行元は、株式会社ファッションビジネスとなっています。新聞を発行している会社が、何故、ファッションなのですか？と、よく聞かれます。それは・・・。

大阪は、船場を中心に、所謂、糸もの、糸偏産業（繊維、アパレルなどファッションに関係する企業）と共に発展して来ました。株式会社ファッションビジネスの社名も、初代編集長深堀省一が繊維関係の記者であったことや、御堂筋新聞自体が、創刊当時、ファッション関係の企業や店舗と共に歩んで来たことに因んで生まれました。編集部には、創刊号から687号迄のバックナンバーが並んでいます。時代の流れを映す紙面には、阪急三番街、パルコなどのファッションビルや、トミー洋裁学院、京橋和裁専門学院、デザインスクールなどの広告に加え、繊維関係を中心に取材させていただいた会社の方々、御堂筋新聞を支えて下さった地域の面差し、御堂筋の歴史を見る事が出来ます。

日本初のタウン紙としての気概を失わず、常に、新しい風を運ぶ御堂筋新聞でありたいと、地道な努力を惜しまぬ紙面づくりに勤しみたいと念じています。

深堀 正晶



編集部には、創刊号からのバックナンバーが揃っています。

4月からは、御堂筋界限「元気な会社」の紹介を始めます。大阪を拠点に頑張っている会社、社員一丸となり戦っている会社・・・自薦他薦の取材依頼は大歓迎。スタッフ一同、心からお待ちしています。